

まちづくり交付金 フォローアップ報告書  
庭瀬歴史の原風景創生地区

平成22年3月

岡山県岡山市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4 - 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	公園利用者数	人/12h	92	200	138	確定 見込み		あり なし	148	H22年2月		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	目標未達成だが増加傾向にあり、従前値より1.5倍に増加している。地域の憩いの場として活用されていることが伺える。
指標2	夜間人口	人	8,523	8,700	8,300	確定 見込み	×	あり なし	8,320	H21年5月	×	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	人口は減少したが、世帯数は伸びており、地区内への定住世帯数は増えている。
指標3	歩行者交通量	人/12h	542	651	556	確定 見込み		あり なし	585	H22年2月		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	目標未達成だが増加傾向を示しており、今後も地区のイベントにより地区の情報発信をしていく必要がある。
指標4	景観満足度	%	31	38	54	確定 見込み		あり なし	77	H22年2月		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	道路の修景、常夜灯の復元、住民によるイベントの開催などにより地区の魅力が高まった。
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年月		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入

様式4 - その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1	「吉備・陵南まちかど博物館」への来街者数	人	4500	/	13,000	確定 見込み	/	/	27,000	H21年11月	/	H21年のイベント来街者数が確定したため	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	地元住民によりイベントが開催され、年々来街者数が増え、交流人口の拡大が見られる。
その他の数値指標2			/	/	/	確定 見込み	/	/		H 年月	/	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み	/	/		H 年月	/	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4 - 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5 - に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	庭瀬歴史の原風景創生地区内での観光客による賑わい	・地域住民によるイベント「吉備・陵南まちかど博物館」の実施 ・地元住民により作成された周遊ルートマップのインターネットによる情報発信	・H21.11月に第5回吉備・陵南まちかど博物館を実施し、来街者数は年々増加している。 ・散策コースの設定により、地区に訪れる人が増加している。	・引き続き、地域住民が主体的に活動し、行政はそのサポートを行う。
	地域の歴史的景観資源の保存・活用	・協定区域内の建築物の新築や増改築について、景観保全を対象した助成制度を市単独事業で継続している。 ・街なみ協定の周知活動 ・観光案内ボランティアの活動	・街なみ協定について、庁舎内にて周知するパンフレットを設置している。 ・観光客に対して観光案内のボランティアを実施している。	・地域住民による景観保全の継続と、地域の景観資源を官民協力して活用していく必要がある。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	夜間人口減少	・地域住民によるイベント「吉備・陵南まちかど博物館」の実施により、地区の魅力の情報発信 ・下水道整備	・今年度で第5回目の開催となり、地域のイベントとして定着している。 ・下水道整備の実施により、城址公園を取り巻く堀や水郷、水路の水質向上に寄与している。	・イベントの継続、内容の充実

事後評価シート 添付様式5 - から転記

様式4 - フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項